

職場における課題及び意識調査

日頃より、市政の推進についてご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

酒田市では令和5年に「酒田市総合計画（後期計画）」を策定し、「賑わいも暮らしやすさも共に創る公益のまち酒田」をめざすまちの姿に掲げ、①人口減少の抑制、②市民所得の向上、③酒田に住み続けたいと思う市民の割合の向上を目標に、様々な施策に取り組んでいます。

その施策の一つとして、今年度から、内閣官房（全世代型社会保障構築本部）が公募した『若者・女性にも選ばれる地方』に向け、地域の働き方・職場改革等に取り組む自治体に参加し、市内外の若者や女性に選ばれるよう働き方や職場の改革を行う市内企業を増やす取組みを実施します。

このたび、『若者・女性に選ばれる酒田』となる取組みを推進するための基礎数値として活用することを目的に、市民の皆様を対象として「職場における課題及び意識調査」を実施することといたしました。

今回の調査結果につきましては、調査の目的以外では使用しません。また、回答も無記名で行うため、個人を特定するようことはありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださいますようお願いいたします。

酒田市長 矢口 明子

■調査期間 令和7年8月1日(金)から9月30日(火)まで

■調査対象 酒田市にお住まいの方 または
酒田市の企業(事業所)に勤務されている方

■回答方法 ①インターネット
右の二次元コードからご回答ください



②調査票へのご記入
次頁以降の設問にご回答後、備え付けの箱に投函ください

■お問い合わせ先 酒田市地域創生部商工港湾課
担当:人材活躍推進係(電話 0234-26-5757)

調査結果は、令和7年12月に公表する予定です





ご記入にあたってのお願い

- 回答される際、お名前や住所を記入する必要ありません
- ご記入される**ご本人の内容**について、ご回答ください
- ご記入が難しい方は、ご家族などにご協力していただき、**代筆**をお願いします
- 黒鉛筆または黒ボールペン**で、はっきりご記入ください
- 設問はすべてご記入ください
設問によっては、前の項目の回答内容によって、一部回答の必要がないものもあります
説明にしがたって、回答ください

ご回答いただいた内容の分析に必要なため、
まずはご本人の現在の状況についてご回答ください
(該当する番号に○をつけてください)

■1 あなたの性別をお答えください

- 1 男性 2 女性 3 その他

■2 あなたの年齢をお答えください

- | | | | | | |
|----|---------|----|---------|----|---------|
| 1 | 0～9 歳 | 2 | 10～14 歳 | 3 | 15～19 歳 |
| 4 | 20～24 歳 | 5 | 25～29 歳 | 6 | 30～34 歳 |
| 7 | 35～39 歳 | 8 | 40～44 歳 | 9 | 45～49 歳 |
| 10 | 50～54 歳 | 11 | 55～59 歳 | 12 | 60～64 歳 |
| 13 | 65～69 歳 | 14 | 70～74 歳 | 15 | 75～79 歳 |
| 16 | 80～84 歳 | 17 | 85～89 歳 | 18 | 90 歳以上 |

■3 あなたのお仕事をお答えください

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 会社員（正規雇用） | 2 | 会社経営者・役員 |
| 3 | 契約社員・派遣社員 | 4 | パート・アルバイト |
| 5 | 自営業 | | |
- ➡ ■ 4 へ

- | | | | |
|----|-----------------------------|---|----------|
| 6 | 公務員 | 7 | 専業主婦・主夫 |
| 8 | 学生 | 9 | 家事手伝い・無職 |
| 10 | その他（ ） | | |
- ➡ ■ 5 へ

■4 お仕事の業種(産業分類)をお答えください

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 農業・林業 | 2 漁業 |
| 3 鉱業、採石業、砂利採取業 | 4 建設業 |
| 5 製造業 | 6 電気業、ガス業、水道業 |
| 7 情報通信業 | 8 運輸業、郵便業 |
| 9 卸売業、小売業 | 10 金融業、保険業 |
| 11 不動産業、物品賃貸業 | 12 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 13 宿泊業、飲食サービス業 | 14 生活関連サービス業、娯楽業 |
| 15 教育、学習支援業 | 16 医療、福祉 |
| 17 複合サービス事業 | |
| 18 サービス業（他に分類されないもの） | |
| 19 公務 | 20 その他 |

■5 あなたの居住の状況などについてお答えください

- | | |
|--|---|
| 1 進学や就職（転勤など含む）で転出したことがあるが、今は酒田市に住んでいる |  ■ 6 へ |
| 2 酒田市以外から転入してきた | |
| 3 生まれてからずっと酒田市に住んでいる |  ■ 7 へ |
| 4 酒田市以外に住んでいるが、勤務先が酒田市にある | |

■6 酒田市から離れた理由 または 戻ってきた理由についてお答えください

【酒田市から離れた(転出した)理由】

- | | | |
|---------|------|--------------|
| 1 進学 | 2 就職 | 3 転勤など勤務地の変更 |
| 4 家庭の事情 | 5 結婚 | |
| 6 その他（ | | ） |

【酒田市に戻ってきた(転入した)理由】

- | | | |
|----------|-------|--------------|
| 7 進学 | 8 就職 | 9 転勤など勤務地の変更 |
| 10 家庭の事情 | 11 結婚 | |
| 12 その他（ | | ） |

酒田市の取組みについてご回答ください (該当する番号に○をつけてください)

■7 「日本一女性が働きやすいまち」を目指す宣言について知っていますか

- 1 知っている 2 知らない
3 内容は知らないが、聞いた（見た）ことはある

「日本一女性が働きやすいまち」を目指す宣言文

少子高齢化が進み、生産年齢人口が減少する中、誰もが生き生きと働き続けることのできる環境を整えることが、地方創生の根幹となります。

酒田市は、自らの意思によって働くまたは働こうとする女性が、その個性と能力を十分に発揮し、その思いを叶えられるまちを目指し、「日本一女性が働きやすいまち」となるよう、行政、経済団体、経営者、働く人が連携して取り組みを進めていくことをここに宣言します。



■8 国や県が認定している働きやすい職場のマークについて1つでも知っていますか

1 知っている → ■9へ

2 知らない
3 内容は知らないが、聞いた（見た）ことはある → ■10へ

例

えるぼし認定企業…女性活躍の推進状況が優良な企業

くるみん認定企業…子育てサポートを行っている優良な企業

ユースエール認定企業…

若者の採用・育成に積極的で、雇用管理の状況等が優良な企業

健康経営優良法人…従業員の健康管理や健康増進の取組みが、特に優良な法人

やまがたスマイル企業…

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進に取り組んでいる企業



■9 就職する企業を選ぶとき、認定マークの有無は参考にしますか(しましたか)

- 1 参考にする(した)
- 2 参考にしない(しなかった)

■10 酒田市内のえるぼし認定取得企業数が日本一であることは知っていますか

- 1 知っている
- 2 知らない

令和7年5月現在、酒田市内のえるぼし認定取得企業は9社であり、人口10万人以下かつ、東京23区、政令指定都市、県庁所在地を除いた市町村で最も多い。



職場に関する状況についてご回答ください
※現在働いていない方は、働いていた時の状況や
自分のお考えに合った内容でご回答ください
(該当する番号に○をつけてください)

■11 あなたが現在の職場を選んだ理由についてお答えください
(該当する項目すべてに○をつけてください)

- | | | | | | |
|----|----------------------------|----|--------|----|---------|
| 1 | 仕事内容 | 2 | 勤務地 | 3 | 給与額 |
| 4 | 職場の雰囲気 | 5 | 休日・休暇 | 6 | 勤務時間帯 |
| 7 | 働き方（テレワーク、時差出勤、フレックスタイムなど） | | | | |
| 8 | 地域貢献度 | 9 | 規模・認知度 | 10 | 将来性・安定性 |
| 11 | 企業理念 | 12 | 人事評価制度 | 13 | 教育制度 |
| 14 | 経営者の魅力 | 15 | 家族の意見 | | |
| 16 | その他（自由記載） | | | | |

■12 あなたの職場は働きやすいですか

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-----------|
| 1 | 働きやすい | 2 | 働きにくい | 3 | どちらともいえない |
|---|-------|---|-------|---|-----------|

■13 その理由についてお答えください
(該当する項目すべてに○をつけてください)

- | | | | | | |
|----|--------------------------------|----|---------|----|-------|
| 1 | 仕事内容 | 2 | 勤務地 | 3 | 給与額 |
| 4 | 職場の雰囲気 | 5 | 休日・休暇 | 6 | 勤務時間帯 |
| 7 | 働き方（テレワーク、時差出勤、フレックスタイムなど） | | | | |
| 8 | ワーク・ライフ・バランス※ ¹ | 9 | 人間関係 | | |
| 10 | 仕事量 | 11 | 労働環境 | 12 | 労働時間 |
| 13 | 仕事のやりがい | 14 | 仕事への責任感 | | |
| 15 | 子育てや介護のしやすさ（会社の理解や休暇制度など） | | | | |
| 16 | アンコンシャス・バイアス※ ² の有無 | | | | |
| 17 | ジェンダー・ギャップ※ ³ の有無 | | | | |
| 18 | その他（自由記載） | | | | |



※1 ワーク・ライフ・バランス

「仕事と生活の調和」と訳され、働く人が、仕事と、子育て期や介護、自己啓発、地域活動などといった仕事以外の生活とを自分が望むバランスで実現できることを意味している。

※2 アンコンシャス・バイアス

人が無意識に持つ思い込み。過去の経験によって、気づかずに身につけたもので、意図せず、行動や意思決定に影響を与える。

※3 ジェンダー・ギャップ

男女の違いにより生じる様々な格差のこと。

■14 酒田市に住んで働いている または 酒田市で働いている理由は何ですか
(該当する項目すべてに○をつけてください)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 地域に貢献したい | 2 通勤しやすい |
| 3 家庭や子育てとの両立がしやすい | |
| 4 プライベートが充実している | 5 家族の近くにいられる |
| 6 やりがいのある仕事がある | 7 特にない |
| 8 その他（自由記載 | ） |

■15 現在の働き方や職場に関して、不安や不満を感じた点はありますか
(該当する項目すべてに○をつけてください)

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1 給与が低い | 2 休みが取りにくい |
| 3 育児・介護との両立が難しい | 4 昇進や評価が不透明 |
| 5 性別によって期待される役割が違っていると感じる | |
| 6 管理職になる選択肢が提示されない | |
| 7 特にない | |
| 8 その他（自由記載 | ） |

■16 “男性は仕事、女性は家庭を優先すべき”といった考えを、身の回りで感じたことはありますか

- | | | | |
|---|-------|---|------|
| 1 | よくある | 2 | 時々ある |
| 3 | あまりない | 4 | 全くない |

■17 性別による役割や期待に違和感を覚えたことはありますか
(該当する項目すべてに○をつけてください)

- 1 家事・育児の負担が、女性に偏っている
- 2 給与の格差がある
- 3 昇進スピードが違う
- 4 研修制度などの充実度が異なっている
- 5 男性が育児や看護、介護休業を取りづらい雰囲気がある
- 6 管理職に女性が少ない
- 7 男性の方が重要な仕事をしている
- 8 性別によって制服支給の有無が異なっている
- 9 特にない
- 10 その他（自由記載）

■18 “アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)”という言葉を知っていますか

- | | | | |
|---|---------|---|----------|
| 1 | よく知っている | 2 | 聞いたことはある |
| 3 | あまり知らない | 4 | 初めて聞いた |

■19 あなたの職場では“男女ともに働きやすい環境”が整っていると感じますか

- | | | | |
|---|-----------|---|----------|
| 1 | 十分整っている | 2 | 一部は整っている |
| 3 | あまり整っていない | 4 | 全く整っていない |
| 5 | わからない | | |

■20 あなたの働いている会社や組織がもっと働きやすくなるために、何が必要だと思いますか（該当する項目すべてに○をつけてください）

- 1 男女の役割への思い込みをなくすこと
- 2 柔軟な働き方を広げること
- 3 女性のキャリア支援
- 4 管理職の意識改革
- 5 子育て支援・介護支援の充実
- 6 その他（自由記載）

■21 管理職やリーダーに、もっと女性が増えるべきだと思いますか

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 強くそう思う | 2 ある程度、そう思う |
| 3 あまり思わない | 4 そうは思わない |

■22 若者や女性が、酒田市で働き続けたいと感じるために、どんなことが必要だと思いますか（該当する項目すべてに○をつけてください）

- 1 時短勤務、テレワークなどの柔軟な働き方
- 2 公平な評価や昇進の機会
- 3 子育て・介護と両立できる制度
- 4 身近な女性リーダーなどのロールモデル
- 5 起業、副業など、働く場所そのものの多様化

■23 酒田市が、男女問わず誰もが働きやすい地域となるために、何が一番大事だと思いますか

自由記載

■24 高校卒業後に県外へ進学した若い男性が、酒田市に戻って働き、暮らしたいと思うためには何が必要だと思いますか（該当する項目すべてに○をつけてください）

- 1 専門性や裁量があるなど、やりがいのある仕事
- 2 育児休業の取得など、子育てがしやすい制度や職場環境
- 3 地元で活躍する男性のロールモデル
- 4 起業・副業など、新しい働き方の支援
- 5 若い世代どうしのつながりや仲間づくりの場
- 6 家族やパートナーの理解・サポート
- 7 その他（自由記載）

■25 高校卒業後に県外へ進学した若い女性が、酒田市に戻って働き、暮らしたいと思うためには何が必要だと思いますか（該当する項目すべてに○をつけてください）

- 1 専門性や裁量があるなど、やりがいのある仕事
- 2 結婚・出産後も働き続けやすい制度や雰囲気
- 3 地元で活躍する女性のロールモデル
- 4 起業・副業など、新しい働き方の支援
- 5 若い世代同士のつながりや仲間づくりの場
- 6 家族やパートナーの理解・サポート
- 7 その他（自由記載）

■26 酒田市が“若者・女性の地元への回帰と地元での活躍”を進めるために、どのような施策が必要だと思いますか（該当する項目すべてに○をつけてください）

- 1 地元企業と連携したインターンシップや就職フェアの充実
- 2 相談窓口の設置や情報発信など、女性向けキャリア支援
- 3 育児や介護と両立しやすい住環境・制度の整備
- 4 女性リーダーの育成、ネットワーク形成
- 5 働く女性の声を反映する市政の仕組みづくり
- 6 他地域の先進事例を取り入れた新たな試み
- 7 その他（自由記載）

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました

酒田市では「自分らしくを応援するポータルサイト」を開設しています
ぜひご覧ください

あなたはあなたらしく
わたしはわたしらしく
お互いを尊重し
わくわく生き、わくわく働く
そんな酒田に

